

# 2022年度 第8回理事会次第

日時：2023年3月12日（日）10:00~12:00

会場：ZOOM会議

1. 出席者及び資料の確認
2. 開会
3. 会長挨拶
4. 議題

## (1) 会長と三役会からの報告

- ・ 談話室の開催について（3月26日日曜 19:00~20:30 入社直前 フォローアップ交流会）
- ・ 2022年度 関東甲信越ブロック連絡協議会幹事報告について
- ・ SW3団体研修について
- ・ 新社会福祉センターへの移転について  
（4月2日(日)10時オープニングセレモニー、4月3日(月)9時一般開館。原則公共交通機関利用）
- ・ 事務局人事について
- ・ 外部理事（山下興一郎様）退任報告および外部委員の推薦について

## (2) 議事

- ・ 退会者について
- ・ 2022年度補正予算案および2023年度予算案
- ・ 2023年度事業計画案
- ・ 総合相談委員会の新規委員メンバーの承認
- ・ JC模擬試験（JC教育研究所）の2024年度の契約無効の取消し願い
- ・ ぱあとなあ運営委員会の新規運営委員の承認
- ・ 司法福祉委員会の事業におけるスタッフ報酬について

## (3) 各委員会報告事項に対する質疑

- ・ 資料を事前送付いたしますので、ご確認いただき、理事会では理事・監事・相談役から質疑があった場合のみ詳細説明をお願いすることといたしますので、ご了承ください。

## 5. 閉会

次回理事会予定

2023年度第1回理事会 2023年5月14日（日）10:00~

場 所 （新）千葉県社会福祉センター中会議室1

【添付資料】

- ① 別途ダウンロードおよび添付 PDF データ - 第8回理事会資料
- ② 別途ダウンロード- 退会承認対象者一覧-資料別途報告 (承認)
- ③ 別途ダウンロード-3月転入会員1名 (報告のみ)
- ④ 別途添付 excel データ-2022年度(R4)補正予算(案)および
- ⑤ 2023年度(R4)予算(案)
- ⑥ 別途添付 word データ - 2023年度(R5)事業計画(案)

【報告事項1】

- ・2023年2月11日(土) 関東甲信越ブロック連絡協議会の活動・決算について報告する (P3参照)

【報告事項2】

- ・2023年3月6日(月)事務局転居先の千葉県社会福祉センター(以降、福祉センター表記)の管理会社(株)アクティオ)と顔合わせ及び打合せ

※福祉センター内の会場予約について

福祉センター内の関係団体(福祉関連)の会場利用については3か月前から予約、一般予約は1か月前  
利用料は予約時事前支払で、キャンセル時の返納無

→福祉センター内の関係団体より支払時期については再検討依頼し、検討後再度打合せする

※利用料支払時期については再度報告予定だが、支払い後のキャンセル返金無しに変更は無い

→会場利用予定の各委員会は利用料も含めた予算見込みが必要

※2023年度理事会総会については会場の仮予約申込済、改めて日程表で報告する (P4参照)

【報告事項3】

- ④ 別途報告資料(excel)-2022年度(R4)補正予算(案)について-秦野事務局長より報告

【報告事項2】

- ⑤ 別途報告資料(excel)-2023年度(R5)予算(案)
- ⑥ 別途報告資料(word)-2023年度(R5)事業計画(案)について-秦野事務局長より報告

【理事会決議・承認依頼事項1】

- ② 添付資料5-退会承認対象者一覧参照

2022年度、会員会費管理情報に基づき、年会費未納者へ個別に納付書(ゆうちょ銀行払込票)及び文書での請求を3回(6月、12月、1月)行ったが、入金及び連絡のないまま現在に至る

定款8条(会員の資格喪失)

- (3) 正当な理由なく会費を2年以上滞納し、かつ、催告に応じないとき

以上の定款に基づき、添付資料②に記載の4名について退会手続きの承認をお願いする

【理事会決議・承認依頼事項2】

- ④2022年度(R4)補正予算(案)について承認をお願いする
- ⑤⑥2023年度(R5)事業計画(案)および予算(案)について承認をお願いする

◇千葉県社会福祉士会会長職務執行状況 2023年1月22日～2023年3月11日

【活動報告】

- 1月26日(木)三役会
- 1月27日(金)事務局員面談および事務局長打合せ
- 1月30日(月)松戸事業職員面談および事務局長打合せ
- 1月31日(火)三役会
- 2月1日(水)福祉と司法の連絡会
- 2月4日(木)ヤングケアラーシンポジウム
- 2月8日(水)三役会
- 2月11日(土)関東甲信越ブロック連絡協議会
- 2月12日(日)県民相談対応 高校受験介助打合せ
- 2月13日(月)研修委員会打ち合わせ
- 2月19日(日)三団体合同研修
- 2月20日(月)副会長打合せ
- 2月21日(火)県民相談対応 高校受験介助
- 2月23日(木)副会長打合せ
- 3月3日(金)事務局長面談
- 3月3日(金)県民相談対応 高校受験合理的配慮申し入れ立会
- 3月5日(日)福祉と司法のキャラバン
- 3月7日(火)千葉県受託事業打ち合わせ
- 3月7日(火)県民相談対応 県教育委員会定員内不合格ヒアリング
- 3月8日(水)倫理委員会懇親会
- 3月9日(木)三役会

◇各種委員会等

【委員推薦】

- 2023年4月1日～2025年3月31日 千葉市生涯福祉サービス課  
千葉市障害者介護給付判定審査会委員 吉田 愛子氏、矢島 陽一氏、竹嶋 信洋氏、堀江 亜紀子氏
- 2023年4月1日～2025年3月31日 松戸市介護保険課 松戸市介護認定審査会委員  
吉田 真一氏、加賀谷 栄岳氏、井部 泰子氏、石橋 大輔氏
- 2023年4月1日～2026年3月31日 四街道市高齢者支援課 四街道市介護認定審査会委員  
中山 達雄氏、大藤 康弘氏、高橋 利宏氏
- 2023年4月1日～2024年3月31日 八街市高齢者福祉課 八街市高齢者福祉計画策定審議会委員  
吉井 稔氏
- 2023年4月1日～2025年3月31日 浦安市障がい福祉課  
浦安市介護給付費等の支給に関する審査会委員認定審査会委員 宮崎 淳子氏、樽林 元樹氏
- 2023年4月1日～2025年3月31日 日本社会福祉士会 綱紀委員会委員 市原 久夫氏

- 2023年4月1日～2026年3月31日 千葉県健康福祉部障害者福祉推進課 千葉県総合支援協議会(第八次千葉県障害者計画策定推進本部会)権利擁護専門部会委員 渋澤 茂氏
- 2023年4月1日～2024年3月31日 松戸市高齢者支援課  
地域巡回公演会・相談会(成年後見制度ほか) 小川 晴雄氏
- 2023年4月1日～2024年3月31日 市原市社会福祉協議会 市原市成年後見支援センター  
成年後見制度利用促進調整会議(旧名称 受任調整会議) 朽名 高子氏
- 2023年2月21日～2026年2月20日 船橋市船橋市地域包括ケア推進課船橋市地域包括ケア推進課  
船橋市高齢者虐待防止等ネットワーク運営委員 目黒 義昭氏
- 2023年2月21日～2026年2月20日 船橋市 船橋市地域包括ケア推進課  
船橋市高齢者虐待防止等ネットワーク担当者会議構成員 佐藤 むつみ氏
- 2023年4月1日～2025年3月31日 船橋市 地域包括ケア推進課  
船橋市権利擁護支援等推進協議会委員 山本 誠一氏

**【講師派遣等】**

- 2023年3月25日(土)、26日(日) 山武市社会福祉協議会 市民後見人フォローアップ講座  
講師 古澤 肇氏、石橋 大輔氏

**◇その他の活動**

- 2023年2月2日(木) 千葉県社会福祉協議会 千葉県後見支援センター  
成年後見制度利用促進体制整備のための千葉県域会議 石橋 大輔氏出席
- 2023年2月25日(土) 日本社会福祉士会 2022年度ぱあとなあ関東甲信越ブロック連絡会  
古澤 肇氏、四ノ宮 章氏出席
- 2023年3月8日(水) 千葉県社会福祉協議会 ボランティア・市民活動センター  
令和4年度千葉県災害ボランティアセンター連絡会 第3回定例会 伊藤 佳代子氏出席
- 2023年3月12日(日) 日本社会福祉士会  
都道府県社会福祉士会 災害担当者会議 服部 明氏出席予定
- 2023年3月15日(水) 淑徳大学 淑徳大学総合福祉学科・大学院総合福祉研修科学位記授与式  
山口 利史氏(会長代理)出席予定
- 2023年3月17日(金) 千葉県社会福祉協議会  
千葉県介護保険関係団体協議会令和4年度第2回幹事会 松本 友寿氏出席予定

- 2023年3月24日(金) 千葉県健康福祉部健康づくり支援課  
第3回千葉県地域リハビリテーション協議会 松本 友寿氏出席予定
- 2023年3月18日(土) 日本社会福祉士会 日本社会福祉士会 2022年度臨時総会  
樽林 元樹会長出席予定
- 2023年4月3日(月) 淑徳大学 入学式 白井 正和氏(会長代理)出席予定
- 2023年2月11日(土)12日(日) 日本社会福祉士会 2022年度基礎研修講師養成研修  
浅見 雅人氏、白井 正和氏、堀江 亜希子氏、小野寺 浩氏、竹村 葉子氏受講
- 2023年2月17日(金)～28日(火)(計5回受講) 日本社会福祉士会  
意思決定支援指導者養成研修 白井 正和氏受講
- 2023年3月12日(日) 日本社会福祉士会 地域共生社会の実現に向けたソーシャルワーク実践力  
養成研修(講師養成研修)  
浅見 雅人氏、白井 正和氏、宮本 哲男氏、石橋 大輔氏、塩原 貴子氏、福間 勝可氏受講予定
- 2023年3月19日(日) 日本社会福祉士会 2022年度スクールソーシャルワーク実践アドバイザー  
研究交流集会 市原 久夫氏、山田 茜氏、安井 飛鳥氏、池原 星子氏受講予定

\*\*\*\* 会員情報 \*\*\*\*

3月8日現在正会員:1,582名(新入会:0名、転入:1名、退会2名、転出0名、資格喪失0名)  
準会員3名、賛助会員2名

2022/4/1 会員数	1,511							
各末日	総会員数	入会	転入	転出	退会	資格喪失	その他	備考
2022年4月	1,546	36	0	0	-1	0	0	キャンペーン該当2名
2022年5月	1,562	15	1	0	0	0	0	
2022年6月	1,569	7	1	0	0	-1	0	キャンペーン該当2名
2022年7月	1,574	6	0	-1	0	0	0	キャンペーン該当2名
2022年8月	1,577	3	1	0	-1	0	0	キャンペーン該当1名
2022年9月	1,583	6	0	0	0	0	0	キャンペーン該当1名
2022年10月	1,585	4	1	-1	-2	0	0	キャンペーン該当1名
2022年11月	1,586	4	0	0	-2	0	-1	その他(逝去1名) キャンペーン該当1名
2022年12月	1,589	3	1	0	-1	0	0	キャンペーン該当1名
2023年1月	1,583	1	0	0	-6	0	-1	その他(逝去1名)
2023年2月	1,582	0	0	0	-1	0	0	
2023年3月	1,582	0	1	0	-1	0	0	
		85	6	-2	-15	-1	-2	キャンペーン該当11名

## 2022年度 関東甲信越ブロック連絡協議会 活動・決算報告、引継書

### 1 活動報告について

第1回関東甲信越ブロック連絡協議会の開催内容

※例年、年間2回の開催をしてきましたが、今回も新型コロナウイルス感染拡大による影響で、2020年度、2021年度に引き続き1回のみ開催となりました。

日時：2023年2月11日（土）14:00～16:00

開催方法：会場とオンラインのハイブリット開催

出席者：各都県社会福祉士会 21名

<内 容>

各士会からの提出シート資料を参考に下記の事項について情報交換・意見交換を行った。

- (1) 各都県で力を入れているところ。
- (2) 広報・記念誌の作成、周知
- (3) IT化・DX推進 eラーニング
- (4) 次世代への引継ぎ
- (5) 委員推薦・研修費補助
- (6) 受託事業、委嘱と雇用の問題
- (7) 他団体（医療ソーシャルワーカー協会、精神保健福祉士協会）との連携・協働
- (8) その他、情報提供（資料提供）

### 2 決算報告について

(1) 収入

前年度からの繰越金 261,561円 埼玉県社会福祉士会から引継ぎ

(2) 支出

第1回連絡協議会経費 0円

会場出席者少数により千葉県社会福祉士会事務局会議室を利用したため会場費その他の支出なし

(3) 繰越金 ※2021年度幹事県からの引継ぎ金額をそのまま、繰越します。

261,561円

### 3 引き継ぎについて

次の書類及び現金等を引継ぎます。

- (1) 金銭出納帳 2冊
- (2) 事務文書ファイル 4冊
- (3) 現金（繰越金）261,561円（2023年度幹事県指定口座に振り込み）

2023年●月●日

引継者 一般社団法人千葉県社会福祉士会  
会長 樽林 元樹 印

引受者 公益社団法人東京社会福祉士会  
会長 新堀 季之 印

## 2023年度(R5) 理事会・総会開催予定(案)

※今後も変更の可能性あり

	日付	曜日	時間	開催内容	備考	開催場所(予定)
第1回	2023年5月14日	(日)	午前	第1回理事会	総会資料確認	県社協 研修センター 中会議室1 (9~17)
第2回	2023年6月25日	(日)	午前	第2回理事会	理事会	県社協 研修センター 大会議室
			午後	第10回定時総会	2022(R4)年度 決算報告	県社協 研修センター 大会議室
第3回	2023年8月27日	(日)	午後	第3回理事会	理事会	研修室B (9~17)
第4回	2023年11月5日	(日)	午前	第4回理事会	理事会	県社協 研修センター 中会議室1
			午前	予算ヒアリング	理事会	県社協 研修センター 中会議室1
第5回	2024年1月21日	(日)	午前	第5回理事会	理事会	県社協 研修センター 中会議室1 (9~17)
第6回	2024年3月17日	(日)	午前	第6回理事会	予算承認	県社協 研修センター 中会議室2
第1回	2024年5月12日	(日)	午前	第1回理事会	総会資料確認	
第2回	2024年6月23日	(日)	午前	第2回理事会	理事会	
			午後	第10回定時総会	2022(R4)年度 決算報告	

ここから2024年度

←仮日程(総会資料)

【報告事項】

広報部会 瀧澤

1 点と線発行予定

	112号	113号	114号
編集会議	4月上旬	8月	11月
原稿締切	5月中旬	9月中旬	1月はじめ
入稿	6月下旬	10月下旬	2月下旬
同封物原稿締切 事務局へデータ入稿	6月末	10月末	2月末
発送	7月末	11月	3月

点と線111号は2月末に入稿が終了し、3月に発行される手配は済みしました。

【112号記事の内容（案）】

- ◆ 特集 未定
- ◆ SSWの研修報告 1P
- ◆ 地域集会

2 点と線 広告団体報告

①おたすけ救急車

● 遺品整理 ● 生前整理  
 ● ゴミ屋敷のかたづけ  
 ● 不用品処分 ● 草刈  
 ● その他お家の事何でも

9時～18時 年中無休  
 TEL03-6863-9826  
 お気軽にお電話下さい  
**おたすけ救急車**

②グランドール

介護保険外サービス  
 福祉に強い便利屋  
**グランドール**



とにかく何でもやります！  
 ☎ 080-8166-3774  
<https://benriyagrandeur.com>

- ・収入11,000円×2=22,000円
- ・2社は今後も継続して掲載されるか確認する予定
  - ・表紙に掲載できる広告は2社が限度になる為、それ以上は、2～11pの余白に掲載する方向（掲載費9000円）でご案内する予定。掲載できる事業所等がありましたら、ご紹介をお願いします。

3 その他

各委員会から会員や外部団体へ配布する紙面について、点と線発行のタイミングと合わせることで、通信運搬費の削減につながります。次年度の点と線の発行予定を見ながら、発行タイミングを合わせるなどのご検討をお願いいたします。記事を事務局へ送る期限は、入稿時までです。（112号なら6月下旬[20日頃]まで）



**企画部会**

**【報告事項】**

**ア、地域集会**

《実施》

**【山武・海匝・香取地区】**

(日時) 2月11日(土・祝) 18時～20時

(会場) 成東中央公民館 オンライン併用

(内容) 参加者 開場10名 オンライン 20名

ソーシャルワーク実践パート2 (高齢・地域福祉・分野編)

講師①[高齢] 中澤幹夫氏 [(株)総合ケアサービス・茶話処一休]

講師②[高齢・地域] 平野秀樹氏 [(福)ロザリオの聖母会・旭市中央地域包括支援センター]

講師③[地域] 吉井稔氏 [山武がつながるネットワーク/NPO法人リンク]

**【市原地区】**

(日時) 2月24日(金) 19～21時

(会場) さかなや道場 五井西口店

(内容) 自己紹介・現状報告

《予定》

**【千葉市緑区】**

(日時) 3月17日(金) 18:45～20:15

(会場) オンライン

(内容) みなさん、最近どうしてた？

①緑区障害者基幹相談支援センターについて

②近況報告

**【柏・我孫子・野田・流山地区 第94回福祉道場】**

(日時) : 3月15日(水) 19時～21時

(会場) ケアラーズカフェ&オレンジカフェみちくさ亭(柏市藤心) 先着10名 オンライン併用

(内容) ヤングケアラーを支援するということ

講師 ケアラーズカフェ&オレンジカフェみちくさ亭

布川佐登美氏、布川潤氏(元ヤングケアラー当事者)

我孫子市子ども相談課長 鈴木将人氏

**イ 談話室**

《実施》

●第3回 思っていることをどんどん語ろう！

(日時) 1月22日(日) 14時～16時

(場所) オンライン

(内容) 参加者3名+理事4名 フレッシュな会員が、入ってよかった！支えあえる仲間と出会えた！

地域でつながりができた！となるため、どんな取り組みが必要か語り合う。

《予 定》

●第4回 入社直前 フォローアップ交流会

(日時) 3月26日(日) 19:00~20:30

(場所) オンライン

(内容) 1部先輩SWからワンポイントアドバイス(高齢分野、障害分野、独立型事務所、行政、社協)  
2部不安を解消する質問コーナー

※浅見理事の協力で、千葉県内の養成校会議(和洋女子大学、淑徳大学、江戸川学園おおたかの森専門学校)へ配布依頼

ウ ソーシャルワーカー3団体協働事業

●研修打合せ

(日時) 2月2日(木) 19時~21時

(場所) オンライン

(内容) PSW協会2名、MSW協会2名、社会福祉士会4名、講師東洋大学南野教授 参加  
研修企画趣旨説明、講義、GW内容方法の検討

●研修会場下見打合せ

(日時) 2月4日(土) 16時半~17時半

(場所) 千葉市中央区基幹型相談支援センター 会議室

●『地域で生きる』を支援する~かかわり・つながり・協働する~外国人支援の基礎知識

(日時) 2月19日(日) 13時半~17時

(場所) オンライン 撮影 千葉市中央区基幹型相談支援センター 会議室

(内容) 参加者42名。

東洋大学 南野奈津子教授による講義、グループワーク、参加者による情報交換

エ 福祉と司法の千葉県連絡協議会

《実 施》

●連絡協議会

(日時) 2月1日(水) 18:30~19:00 Zoom

(場所) オンライン

(内容) 外国人の生きる権利を考える、子ども若者のアドボカシーについて考えよう、福祉と司法の  
キャラバン、三団体研修告知

●子ども若者のアドボカシーについて考えよう

(日時) 3月5日(日) 13時半~16時

(場所) 千葉県弁護士会館 オンライン併用

(内容) 講義 内閣官房こども家庭長設立準備室政策 参与 川瀬信一氏

全国子どもアドボカシー協議会 委員 元要保護児童当事者と弁護士会、社会福祉士  
会、PSW協会、MSW協会からの登壇者によるシンポジウム

《予 定》

●暮らしとこころの相談会津田沼

(日時) 3月25日(土) 13時~16時

(場所) ライフアップ習志野

ホームページ、メール配信で募集、定員2名、5名から申込

【理事会決議・承認依頼事項】

なし

【添付資料】

なし

【報告事項】

今年度第2回目の定例会を3月下旬に開催予定。

今まで実施してきた高齢者虐待研修が今後事業化していくに向けて、今後は総合相談委員会の在り方を議論していきます。

【理事会決議・承認依頼事項】

新規委員メンバーの承認をお願いします。

俵 はるみさん

吉野 利奈さん

2名とも日本社会福祉士会主催の虐待対応専門研修終了者です。

現在は高齢者分野からは離れておりますが、県高齢者虐待研修のチームはもちろん

今後の総合相談委員会の在り方についても一緒に議論していきたいと存じます。

【報告事項】

1) 今年度の基礎研修について 令和5年3月12日 現在

基礎研修Ⅰ	<u>受講人数 53名</u>	現在	2月 5日終了
基礎研修Ⅱ	<u>受講人数 48名</u>	現在	2月19日終了
基礎研修Ⅲ	<u>受講人数 32名</u>	現在	2月18日終了

基礎研修ⅠⅡⅢ 2022年度 カリキュラムを無事修了することで  
できました。皆さまありがとうございました。

2) 2023年度 基礎研修の開催と開催方法

◎eラーニングの導入がきまり、通常の日程から大幅に変更

①講義についてはすべてeラーニングに変更し、講師は演習が主となる。

②基礎研修Ⅰは集合研修2日間の予定、基礎研修ⅡⅢについては前半オンライン研修  
後半は2日間ほど集合研修とする。尚、日程の回数については受講生の負担軽減と  
円滑な演習を行う方法を現在協議中であり、正式な回数は今月中に取りまとめる。

③申し込みはGoogleフォームを活用 基礎研修ⅠⅡⅢの各メールアドレスを取得する。

④基礎研修ⅠⅡⅢ実施開始日 令和5年5月中旬 ただし、基礎研修Ⅰは9月ごろ集合研修開始

2) 2023年度 基礎研修ⅡⅢ 受講料の変更について

来年度はeラーニングを導入することで講師料が削減 演習についてはオンラインの引き続き行い  
集合研修は後半の2日ほど変更することで支出を大幅に削減、このような結果にて現在の基礎研修Ⅱ  
とⅢの受講料50,000円→45,000円に減額を考えております。基礎研修Ⅰはこのまま  
5,000円とします。

【理事会決議・承認依頼事項】

◎JC模擬試験（JC教育研究所）の2024年度の契約無効の取り消し願い

当初は1名しか募集しても来なかったが、社会福祉士のネットワークを使い、各方面に協力を打診する  
と新たに3名申し込みがあり、新人は当初申し込んだ方を加えて4名となる。さらに5名辞退から科目  
数などの調整をし、いくつか考慮した結果、3名は残留することとなった。ただし残り2名はそのまま  
辞退となる。

上記の結果、当初2024年度はJC教育研究所と契約しない旨を決議して頂きましたが、  
模擬試験作者作成者が揃ったことで契約継続の決議に切り替えて頂きますようお願いいたします。

【添付資料】

1. 2023年度 年間研修予定(案)
2. 2023年度ぱあとなあ千葉運営委員会 年間予定(案)

【報告事項】

## 2022年度第8回ぱあとなあ千葉・運営委員会 概要

□日時：2023年3月2日（木） 16：30～18：20 【オンライン開催】

- ◆ 出席 [委員長] 古澤 [副委員長] 四ノ宮、石橋  
安藤、飯田、越後谷、太田、小川知、木岡、朽名、倉下、長尾、堀越、吉田、中山(雄)  
助川(協力員)、長友
- ◆ 欠席 浅見、大浦、岡元
- ◆ 記録 木岡

【報告事項・協議事項】

1. ①理事会報告 受任会費使途拡大、件数の上限廃止 ⇒承認となった  
⇒報酬助成並びに報酬助成の事務以外の、後見活動全体の事業として使うことができる。受任案件15件(未報酬、低報酬は除く)の3万円の上限が廃止となった。令和5年度より。3月11日の全体会でも報告する。  
②新規：運営委員からの推薦を 3月12日の理事会へ提出 長友直美(松戸)⇒研修担当を検討  
③今後の事務局体制  
・週3回飯田さんに来てもらっていたが、3月いっぱい契約満了。  
(業務内容：コーディネート、業務管理、電話相談、ICT、研修の補助、ぱあとなあの事務)  
⇒今後、週5回、ぱあとなあ専属で勤務する事務員を募集する。  
④今後の事務局体制  
会全体として、4月よりeラーニング導入(基礎研修等、オンデマンドで受講できる)  
⑤事務局移転 3月16日新社会福祉センター5fに引っ越し→3/15より、FAX遮断  
3/15、16、17、千葉家裁とのやり取りは、一時中断とすることを連絡済。  
⑥2/25 関ブロ連絡協議会 四ノ宮、古澤  
・登録員の支援体制について・・・経験の浅い人にチューター、担当先輩がつく。  
・受任の上限に対して・・・千葉ぱあとなあは、受任件数30人以上の人は原則として、推薦は控えているが、他県も同じようなところが多い。  
・システムに関して・・・東京、埼玉、千葉、長野は取り入れている。他県は8月から導入するところもある。千葉は丁寧だと評価をうけている。
2. 委員、講師派遣(ぱあとなあ登録員が関連する委員)  
※会としてエントリーシートの記入を導入 ※別紙参照  
・千葉市障害者介護給付判定審査会 ⇒吉田 愛子氏  
・松戸市介護認定審査会 毎月 ⇒井部 泰子氏、石橋大輔氏  
・野田市介護認定審査会 毎月 ⇒古澤 肇氏  
・四街道市介護認定審査会 毎月 ⇒中山 達雄氏、大藤 康弘氏、

- ・船橋市権利擁護支援等推進協議会委員 年2回 ⇒山本 誠一氏
- ・船橋市虐待防止ネットワーク 年1回 目黒義昭氏 2か月1回 佐藤むつみ氏
- ・八街市高齢者福祉計画策定審議会委員 年3回 吉井 稔氏
- ・市原市成年後見利用促進調整会議 毎月 朽名 高子氏
- ・富津市 成年後見制度利用促進体制整備アドバイザー派遣 単発 梶原 幸夫氏
- ・流山市地域連携ネットワーク会議 年4回 古澤 肇氏
- ・松戸市地域巡回講演会・相談会 年15回 小川 晴雄氏
- ・市原市障害者介護認定審査会 ⇒未定
- ・習志野市 日常生活自立支援事業委員 ⇒未定

※会としての規程をつくっていく。方向、エントリーシート作成を試行している。

地域性や社社会やぱあとなあに貢献してきた人を優先してお願いしたい。

4期以上続けている人には、交代を検討。

### 3. 家裁本庁、本多主任書記官等との話し合いの報告

3/2 13:30~15:00 古澤、四ノ宮、石橋 出席

ぱあとなあから伝えた事

- ・推薦依頼書、報酬助成、介護度はチェックボックスを作成して欲しいと要望  
→ 個人情報もあるので一応検討する。
- ・本人の居所がわからない。「施設？ 住民票があるところ？」を記載してほしい。
- ・推薦依頼が近年多いが、後見活動に専念する登録員は多くないので、辞退せざるを得ない件数が増えている。→ 家裁も理解している。
- ・裁判所より、「NPOは、ぱあとなあに入るのか？」⇒現在は、個人登録員のみになっている。裁判所とすると、ぱあとなあ登録員へ選任した案件を辞任し、NPOに選任することはできない。
- ・報酬額が、基本額（247,000円）より下回るのなぜか？⇒裁判官の判断である。家裁の中で共有する。ただ、家裁としては、新たな報酬の考え方は、取り入れていない。新たな考え方を取り入れる際は、三士会とも協議。三士会からの要望書を受け取っている。

裁判所からお願い

- ・定期報告書と報酬付与を別々に提出せず、一緒に出して欲しい

### 4. 活動報告書システムプロジェクト 古澤、石橋

- ・活動報告書システムの報告 システム入力 296名、紙ベース 8名、未提出 33名  
どうしても間に合わなかった人33名に関しては、3月第3週までの救済措置を今年行う。
- ・33名に関しては名簿登録するかどうか聞いていかななくてはならないが、10名ほどは連絡がつかない。

今回9割の方が、提出期限内に提出できたのは、業務管理部会の人達が、入力できていない人に電話をかけて入力を促した事。また、古澤さん、四ノ宮さん、堀越さん、助川さん、長尾さん、朽名さん、吉田さん、石橋さんが、質問に関して、丁寧に答えた事が大きいと思われる。

- ・3/1の時点で、定期報告書は終了しているので、現在は随時報告しか入力できない。

→3月3週目ころに期間を設定して、再入力。

5. 業務管理部会 石橋

読み込み担当者 古澤、四ノ宮、吉田、朽名、長尾、安藤、助川、小川、石橋

- ・3/10までに活動報告書の読み込みを行う。
- ・読み込み担当者と一緒に、登録員1人が何件受任しているか、集計作業も行う予定→太田
- ・後見事務調査票の確認作業もしていく予定。

登録員の面談 2件

- ① 千葉県から県外に住所地が異動になった件について。
- ② 本人との信頼関係や関係者との信頼関係が築けていない件について。

6. コーディネート部会 四ノ宮

県外転出の登録員ケースの対応 →千葉から東京に転出した登録員に関しては、「千葉ぱあとなあ」は辞任。4件受任しているので、引継ぎを行う。

名簿登録要件

- ・受任はしていないが、登録のみしている人、また登録をしていないが、今後再登録をしたい人等への対応はどうするのか？→人材育成研修を受けて、5年経つと再度、人材育成研修から再受講。ただし、制度内容が不明確なので、登録員のしおり等に加筆を検討する。

コーディネート部会⇒来年度の方法

- ・受任件数が、去年約520件、今年も480~490件（予想）で推移。コーディネーター業務が非常に厳しくなっている。来年度のコーディネーターの受任者が足りない状況が予想されるので、コーディネーターの負担軽減を考えていく。

7. 報酬助成審査会 越後谷

現在、1件しかないので開催はしない。次回の運営委員会までに、報酬助成審査会を開催。

8. 研修報告 古澤

(人材育成研修・活用講座・弁護士との事例検討・千葉サポート)

- ① 千葉サポート第6回 2月25日 裁判所との連携関係機関、裁判所との連携 吉武氏、古澤  
全体の担当 木岡 45名参加  
→ 吉武氏の事例を交えた講義はわかりやすかった。古澤氏の裁判所との連携は、いつも言われていることだが、再度確認。来年度は、マンネリ化した題材は再検討。
- ② 弁護士との事例検討会 吉田、助川、石橋  
第2回 2023年02月18日(土)13:30~15:30 佐久間 貴幸弁護士 35名参加  
→事例6名提出。アンケート結果からも、非常に内容が充実していた。
- ③ 第2回必須登録員研修(令和5年1月28日に実施)153名参加(研修後アンケート110件)  
※講師 日本社会福祉士会星野 美子氏  
→ 社会福祉士の役割・権利擁護を含めた今後の後見の最新情報  
研修部会開催 3月9日16:30~ 必須登録研修、千葉サポートの受講確定、研修年間予定

9. 全体会 2023年3月11日(土)13:30~15:30、臨時運営委員会は、なし。  
・各部会の部会長が出席  
各部会からの実績報告 活動報告システム 受任会費について 来年度の年間研修予定
10. 未成年後見担当 報告 岡元、長尾  
・18歳の成人年齢が引き下げ。後見制度に結びつかずに、世の中に出ていく児童たちへの体制ができていない。(システム、研修、ぱあとなあでの名簿登録等)  
児童自立支援施設退所後のフォローする体制が必要。未成年後見→成年後見への円滑な移行。
11. 法人後見 石橋  
・法人後見から個人受任に移行調整中。3月中に被後見人の関係機関と連絡を取り、その後、話し合いをする予定。
12. 広報 ぱあとなあニュース 報告と依頼 太田  
・次号(4月発行) 4月2週目を予定。  
・内容は、各部会から、研修年間案内・各部会から。研修年間案内のデジタル化も検討中。
13. ICT担当 太田  
キントーン、フォームブリッジ等のソフト導入 → 人手が足りない部分をフォロー  
現在、千葉ぱあとなあ独自のシステムはない。→日本社会福祉士会の活動報告システムを利用し始めた。今後、千葉ぱあとなあで活動報告書以外で、「ツール」を作っていく予定。  
現在社会の変化に対し、ICT(通信技術を活用したコミュニケーション)⇒DX(デジタルトランスフォーメーション)へ移行※DX化により、組織自体をよくしていく。

【その他】

- (1)「登録員のしおり」改訂作業について 四ノ宮  
改訂原案作成。ホームページからのダウンロードできるように進行していく。
- (2)受任会費の用途拡大及び納付額の上限廃止について 古澤  
理事会で承認、来年度から用途拡大、来年度の納付額から上限撤廃
- (3)来年度の運営委員会の年間予定(研修予定表案配布)  
基本、オンライン。会場は、新社会福祉センターの事前予約。

最後に

システム導入、登録員への説明を丁寧に進め、定期報告への円滑化を図った、古澤さんの功績をたたえ、それを支えたメンバーの協力を深く感謝して、今年度の運営委員会は終了します。

【次回運営委員会】 ※次回2023年4月27日(木)16:30 オンライン開催

【理事会決議・承認依頼事項】

新規 運営委員 長友 直美 松戸市 ぱあとなあ千葉 2019登録員(独立型)



2023年度ぱあとなあ千葉 研修予定表(案)

2023年度 実施予定日	開始時 間	終了時 間	研修名・研修内容	会場	参加者
5月13日(土)	13:30	15:30	千葉サポート(第1回) 初回報告	ZOOM	登録員・準登録員
6月24日(土)	13:30	15:30	千葉サポート(第2回) 死後事務	ZOOM	登録員・準登録員
7月15日(土)	9:00	17:30	成年後見人材育成研修①	社会福祉セン ター大会議室	人材育成研修受 講者
7月29日(土)	13:30	17:00	必須登録員研修(第1回)	ZOOM	登録員
9月2日(土)	9:00	17:00	成年後見人材育成研修②	社会福祉セン ター大会議室	人材育成研修受 講者
8月26日(土)	13:30	15:30	千葉サポート(第3回) 居住用不動産	ZOOM	登録員・準登録員
10月14日(土)	9:00	17:00	成年後見人材育成研修③	社会福祉セン ター大会議室	人材育成研修受 講者
9月23日(土)	9:00	17:00	第23回支援者のための成年後見制度活用講座	社会福祉セン ター大会議室	一般
9月24日(日)	9:00	17:00	第23回支援者のための成年後見制度活用講座	社会福祉セン ター大会議室	一般
11月11日(土)	9:00	17:00	成年後見人材育成研修④	社会福祉セン ター大会議室	人材育成研修受 講者
10月21日(土)	13:30	15:30	レベルアップ研修(第1回)	ZOOM	登録員(3年以上 向け)
10月28日(土)	13:30	15:30	千葉サポート(第4回) 権利擁護支援チーム	ZOOM	登録員・準登録員
11月11日(土)	13:30	15:30	弁護士等との事例検討会(第1回)	ZOOM	登録員
11月25日(土)	13:30	15:30	千葉サポート(第5回) 各種制度	ZOOM	登録員・準登録員
12月2日(土)	13:30	15:30	レベルアップ研修(第2回)	ZOOM	登録員(3年以上 向け)
12月16日(土)	9:00	17:00	名簿登録研修	社会福祉セン ター大会議室	名簿登録者
1月27日(土)	13:30	17:00	必須登録員研修(第2回)	ZOOM	登録員
2月17日(土)	13:30	15:30	弁護士等との事例検討会(第2回)	ZOOM	登録員
2月24日(土)	13:30	15:30	千葉サポート(第6回) 関係機関との連携、裁判所	ZOOM	登録員・準登録員
3月16日(土)	13:30	15:30	全体会	ZOOM	登録員・準登録員

## 2023年度(令和5年)ぱあとなあ運営委員会 予定表

原則:理事会前の2週前木曜日 16:30~18:00 オンライン

	実施日(曜日)	開始	終了	理事会	ぱあとなあ 三役会	備 考
2023年度第1回	4月27日(木)	16:30	18:00	5月14日	4月24日	※GWのため3週前
2023年度第2回	6月15日(木)	16:30	18:00	6月25日	6月12日	
2023年度第3回	8月17日(木)	16:30	18:00	8月27日	7月27日	
2023年度第4回	10月26日(木)	16:30	18:00	11月5日	10月23日	
2023年度第5回	12月7日(木)	16:30	18:00	/	12月4日	
2023年度第6回	1月11日(木)	16:30	18:00	1月21日	1月8日	
2023年度第7回	1月25日(木)	16:30	18:00	/	1月22日	
2023年度第8回	3月7日(木)	16:30	18:00	3月17日	2月27日	
2024年度第1回	4月25日(木)	16:30	18:00	5月12日	4月22日	
2024年度第2回	6月13日(木)	16:30	18:00	6月23日	6月10日	
ぱあとなあ全体会	3月16日(土)	13:30	15:30	全体会	3月6日	

【添付資料】

- ① 2023年度 刑事司法ソーシャルワークの実務研修チラシ

【報告事項】

- ① 学習会事業

第3回学習会開催予定

令和5年3月18日(土) 10:00～12:00

事例発表による学習(本年度受任者による)

ZOOMにて

- ② マッチング支援事業

3件目は、相談のみであった。

- ③ 研修事業

刑事司法ソーシャルワークの実務・応用編(ハイブリット研修)

2023年度の予定

基礎編:7月22日・23日

応用編:10月7日・8日

【理事会決議・承認依頼事項】

委員会の事業におけるスタッフ報酬について

2023年度より以下の報酬について承認をお願い致します。

- ① 司法福祉委員会出席者の報酬:2,500円/半日(2～3時間)  
② 学習会の企画運営スタッフ報酬:2,500円/半日(2～3時間)  
③ マッチング支援担当者報酬:1,200円/件

以上

# ハイブリッド研修

## 2023年度 刑事司法ソーシャルワークの実務・基礎編・応用編

千葉県社会福祉士会司法福祉委員会では、触法高齢者や障害者の権利擁護活動として、弁護士会と連携して福祉的支援につなげるマッチング支援事業を進めています。会場、オンライン（ZOOM）によるハイブリッド研修を実施いたします。今回の研修を学びの第一歩として、刑事司法という新しい領域に挑戦してみませんか。

### 基礎編・応用編 募集要項

- 会 場 千葉県弁護士会館（所在地 千葉市中央区中央4-13-9）  
オンライン（ZOOM）
- 受講費 基礎編・応用編 各15,000円、別途、テキスト（書籍）代3,200円（税込）  
（テキストの一部として、「刑事司法ソーシャルワークの実務」日本加除出版：使用）
- 定 員 基礎編・応用編 各40人（先着順）
- 受講対象 高齢者や障害者等の支援をしている社会福祉士
- 主 催 一般社団法人 千葉県社会福祉士会 司法福祉委員会
- 申 込 詳細決定後に千葉県社会福祉士会ホームページに掲載する受講案内を確認いただき、記載のURLまたは、QRコードにてお申込みください。（4月頃掲載予定）

### 基礎編

日 時 2023年7月22日（土）12時30分～18時30分  
2023年7月23日（日）9時00分～16時10分

講座内容			
7 月 22 日 (土)	オリエンテーション・会長挨拶	7 月 23 日 (日)	医療観察
	刑事司法ソーシャルワークの実務		千葉刑務所での教育プログラム
	再犯の現状と対策の今		更生保護・出口支援・入口支援
	被害者支援		演習（更生支援計画の作成）
	刑事司法の流れ		

### 応用編

日 時 2023年10月7日（土）13時00分～18時20分  
2023年10月8日（日）9時00分～17時10分

講座内容			
10 月 7 日 (土)	オリエンテーション・開催挨拶	10 月 8 日 (日)	司法側が社会福祉士に期待すること
	刑事司法における入口支援		刑事裁判研究
	知的障害者のコミュニケーション特性 に応じた聴取と支援		演習・事例グループ討議
	精神障害の特性と犯罪		事例に基づくグループワーク
			刑事司法と福祉の動向
			千葉県社会福祉士会刑事司法福祉委員会の 活動と現状

- 注1ー基礎編修了要件として、原則として全課程を出席し、講座修了課題として「更生支援計画書」を提出していただきます。  
応用編修了要件として、原則として全課程を出席し、演習・事例グループ討議で「更生支援計画書」を作成・提出していただきます。
- 注2ー刑事司法ソーシャルワーカーとなるためには、刑事司法ソーシャルワークの実務・基礎編・応用編修了後、千葉県社会福祉士会司法福祉委員会に登録することが必要です。
- 注3ー本研修は、認定社会福祉士認証・認定機構に研修認証された研修です。  
科目認証番号：20210005（基礎編）、20210006（応用編）、認証科目：司法福祉（分野共通）分野専門/地域社会・多文化分野/ソーシャルワーク機能別科目群、単位：1単位、
- 注4ー天候不良等、やむを得ない理由により、研修の開催中止やオンライン（ZOOM）研修のみとなる場合があります。

### 【報告—実施済み事項】

#### 神奈川県社会福祉士会災害支援者養成研修(認証研修)における講義


・日時:令和5年2月5日(日)13時10分～14時20分

・テーマ:支援を受け入れた立場から

\*2019年9月台風15号による千葉県被災地に対する他県社会福祉士会からの支援(富津市在宅障害者への訪問調査等)を振り返って、被災地支援活動における支援と受援が円滑かつ効果的に進むための必要条件等を考察する。

・講師:災害対策委員長 服部明

・資料抜粋

<p>神奈川県社会福祉士会 災害支援活動者養成研修 2023年(令和5年)2月5日(日) 2019年台風15号などに対する被災地支援活動</p> <h2>支援を受けた立場から</h2> <p>千葉県社会福祉士会からの報告</p>  <p>千葉県社会福祉士会災害対策委員会 委員長 服部 明</p>	<p>報告にあたって</p> <p>2019年に相次いで千葉県に來襲した台風15号(令和元年房総半島台風)などへの千葉県社会福祉士会の被災地支援活動に対して、日本社会福祉士会および神奈川県を始めとする都道府県社会福祉士会から暖かなご支援をいただきましたこと、改めて御礼申し上げます。</p>
--	---

### 【報告—実施中事項】

#### 令和4年度日本社会福祉士会 都道府県社会福祉士会災害対策担当者会議(オンライン)

・日時:令和5年3月12日(日)10時～12時

・テーマ:都道府県社会福祉士会が主体となり行う被災地における生活支援へのアプローチや方法、日本社会福祉士会の関わり方の検討

・出席者:災害対策委員長 服部明

・詳細:後日報告

### 【理事会決議・承認依頼事項】

なし